

能 鞍馬天狗

シテ 宝生和英 子方 寶生知永

狂言 文蔵

山本則重

仕舞 西行桜

金森秀祥

仕舞 網之段

小倉伸二郎

解説

渡邊隆士



宝生和英



寶生知永



春の能楽鑑賞会

牛若丸の出会い「宝生流」

【能・源平で巡るその巻】

季節にピッタリな桜満開の鞍馬山の能「鞍馬天狗」を
宝生流宗家・宝生和英と嫡男・寶生知永で上演！

令和8年
4月11日(土) 13:30開演 (13:00開場)
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

字幕タブレット貸出あります！
日本語・英語の2言語で解説付きの
字幕タブレットを貸出します。

1台500円
台数限定

◆発売日／〈会員先行〉1月20日(火) 〈一般〉1月23日(金)

※会員および一般発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。
残席があった場合、翌営業日11:00より窓口にて取扱います。

◆チケット料金／S席:6,000円 A席:5,000円 B席:4,000円

U25(B席):2,000円

※公演時25歳以下の方対象(未就学児を除く)、
ご入場時に年齢がわかるものをご提示ください。

◆お申込み・お問合せ／りゅーとぴあチケット専用ダイヤル

TEL.025-224-5521 (11:00～19:00/休館日除く)

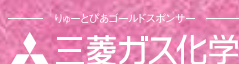
◆チケット取扱い／りゅーとぴあ

◇オンライン・チケット <https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日11:00～]

◇電話 025-224-5521 [発売初日11:00～]

◇窓口(りゅーとぴあ2階) [発売初日(会員先行・一般発売ともに)取扱いなし]

※残席がある場合には翌営業日11:00より取扱いは開始



◆主催:公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団



▲オンライン・
チケットはこちら

源氏と平氏による源平合戦は、『平家物語』などを通じ、後の世に大きな影響を与えました。世阿弥も『風姿花伝』で「源平などの名のある人の事を花鳥風月に作り寄せて、能がよければ何よりまた面白い」と語り、源氏や平家の能が多く作られました。春は、桜満開の鞍馬山を舞台に、牛若丸（後の源義経）と大天狗の出会いを描いた能「鞍馬天狗」を上演します。シテは宝生流宗家・宝生和英、牛若丸は嫡男・寶生知永です。季節にピッタリな桜と出会いの能をご堪能ください。

能、源平で巡るその式

春の能楽鑑賞会「宝生流」〜牛若丸の出会い〜

◆令和8年4月11日（土）13時30分開演 ◆りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂
解説 渡邊隆士

仕舞 網之段
あみのだん

仕舞 西行桜
さいぎょうおう

狂言 文蔵
ぶんそう

（休憩）

シテ主人 山本則重

シテ太郎冠者 山本則秀

後見 若松 隆

小倉伸二郎

金森良充

金森秀祥

金井賢郎

地謡

小倉健太郎
水上 優

能 鞍馬天狗
くらまてんぐ

ワキ東谷の僧 宝生常三

大鼓 柿原 弘和

太鼓 金春惣右衛門

アイ木東谷の能力

山本則秀

小鼓 幸

信吾

笛 藤田 貴寛

後見 高橋 憲正
戴 克徳

地謡

金井 賢郎

水上 優

金森 秀祥

小倉健太郎
小倉伸二郎

終演予定 16時頃



宝生 和英
ほうしゅう かずひさ

宝生流第20代宗家。1986年東京生まれ。5歳で能「西王母」子方にて初舞台後、数々の披露・稀曲を勤め、「雷電」「復活のキリスト」「龍虎」「玉井」「石橋赤黒」など復曲、新作も上演。海外でもイタリア、香港、UAEを主に文化交流事業を実施。2008年東京藝術大学アカンサス音楽賞、2019年第40回松尾芸能賞新人賞を受賞。近年はDisney+配信ドラマ「SHOGUN将軍」劇中能の監修・制作、週刊少年サンデー新連載マンガ「シテの花-能楽師・葉賀琥太郎の咲き方-」の監修など、公演以外の活動にも意欲的に取り組む。



寶生 知永
ほうしゅう ともはる

2017年生まれ。シテ方宝生流宗家・宝生和英の長男。2022年「国栖白頭」子方にて初舞台、2024年「祝言岩船」にて初シテを勤める。

◆あらすじ
狂言 文蔵
ぶんそう

主人の伯父を見舞つてきた太郎冠者に、主人が何か御馳走にならなかったかと尋ねます。太郎冠者は主人がよく読む『源平盛衰記』の石橋山合戦の話に出てくる物を食べたと答えます。主人はそのくだりを語り答えを探しますが…。

能 鞍馬天狗
くらまてんぐ

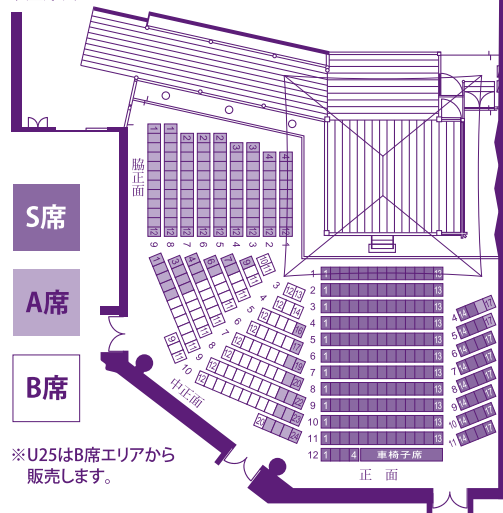
春、鞍馬寺の僧と寺で預かる稚児達が花見を楽しむ場に、一人の山伏が現れます。場違いな者の登場に、僧は花見をやめて稚児達を連れ寺に帰ります。一人の稚児がその場に残り、山伏に声をかけます。少年は源義朝の子・牛若丸でした。山伏は、平家の子弟である他の稚児達から迫害されている不遇の牛若丸を不憫に思い、桜の名所へ案内します。自分は鞍馬山の犬天狗だと明かし、牛若丸に再会を約束して姿を消します。翌日、武芸に励む牛若丸の前に、犬天狗が姿を現し、兵法の奥義を伝授します。さらに牛若丸の平家討伐を予言し守護を約束すると、名残を惜しみつつ鞍馬の山へ飛び去ります。

平家討伐の「ヒーロー」となった源義経の幼少時代を題材にした能です。花盛りの鞍馬山を舞台に、幼い牛若丸と犬天狗の交流が描かれます。鞍馬寺の稚児として子どもたちが登場する華やかな花見の場面など、見どころの多い春の能です。

インフォメーション

【木ノ下裕一の能楽てらす vol.4】能楽トーク《宝生和英×木ノ下裕一》 ■料金:全席指定1,000円
令和8年5月31日(日) 14:00開演予定 りゅーとぴあ・能楽堂 ■発売日:＜会員・一般＞
■出演:宝生和英(宝生流第二十代宗家)、木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎主宰) 3月13日(金)

◆座席表



◆会館のご案内

- ◆新潟駅より車で15分
- ◆関越自動車道／磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- ◆新潟駅/バスターミナルよりバスで15分～20分
「萬代橋ライン 青山方面行」市役所前」下車徒歩5分
- ◆新潟空港より車で30分

◆白山公園駐車場のご案内

- ◆白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
- ◆身障者用駐車場スペースを用意しております。
- ※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2 (白山公園内)
https://www.ryutopia.or.jp

【能、源平で巡る その式】

「秋の能楽鑑賞会」(観世流) ～建礼門院・徳子の別れ～
令和8年11月15日(日) りゅーとぴあ・能楽堂
能「大原御幸」 遠藤喜久、遠藤和久 ほか

◆以下のことをご了承の上、

- チケットをお買い求めくださいますようお願い申し上げます。
- ◆未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
- ◆お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ◆やむをえない事情により出演者、内容等が変更されることがあります。
- ◆車椅子席はチケット専用ダイヤルへお申込みください。

◆サポートシステムのご案内

- (お申込み先/りゅーとぴあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521)
- ◆託児サービス/対象:生後6ヶ月～小学2年生まで
託児料:未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円
※公演日の2週間前までにお申込みください。なお定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ※公演日7日前以降のキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。
- ◆難聴者赤外線補聴システム/あらかじめお申込みください。

字幕タブレット (1台500円/台数限定)

日本語・英語2言語の解説をご覧いただける字幕タブレットを、1台500円で貸出します。お申込みは当日、能楽堂ホワイエ「字幕タブレット受付」にて承ります。



2026年4月1日
より営業時間変更

▶2階インフォメーション
▶チケット専用ダイヤル
025-224-5521

いずれも 10:00～17:00

チケット発売日の発売時間も10時からとなります。

ただし、17時以降に開演する新潟市芸術文化振興財団の主催公演の開演日は、2階インフォメーションで開演時刻まで当日券のみを販売します。
※新潟県民会館の催しを除く。 詳しくはこちら▶

